

放課後児童クラブにおける感染防止対策の取組事例紹介

令和2年12月24日に、笛吹市内の放課後児童クラブを訪問しました。

どのクラブも、検温や手指消毒の実施はもちろん、飛沫対策や、ウイルスを持ち込まない対策など、それぞれ工夫を凝らして感染症対策に取り組まれていましたので、その一部をご紹介します。

御坂学童保育クラブ（笛吹市御坂児童センター内）

- 飛沫感染対策として、手作りのパーテーションが多数設置されていました。
ホームセンターなどで手に入る塩化ビニル管を、先生方が専用カッターを使って自ら加工・組立をし、透明ポリ袋をかぶせたものです。
低コストで多数のパーテーションを導入できる上、軽くて持ち運びも簡単・安全。透明ポリ袋は定期的に交換ができるので衛生的です。



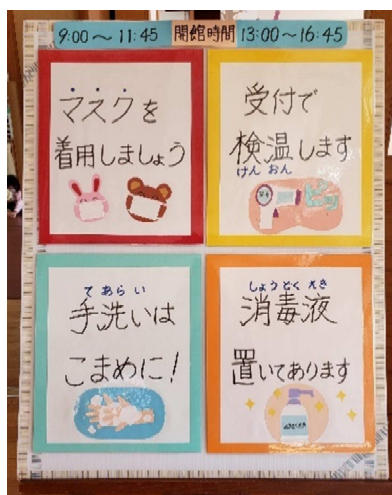
13mm 塩ビパイプとジョイントで製作
自由にサイズ調整でき、組み換えもできます
ポリ袋サイズもクリップシーラーで調整可能



- 児童館スペースには、使用済のおもちゃ入れが設置されており、その都度消毒が行われています。



- 受付の掲示と手洗い場の様子です。手洗い場は、接触感染を防ぐため、自動水栓に交換されていました。

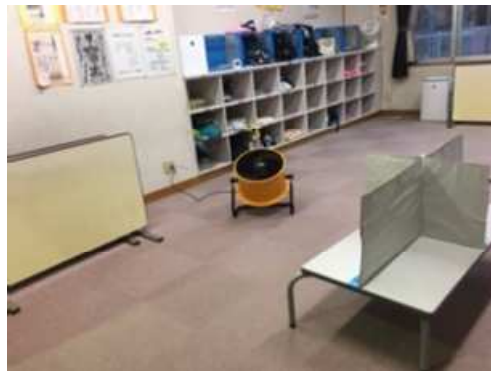


境川学童保育クラブ（笛吹市境川児童館内）

- 外部からウイルスを持ち込まない対策として、保護者などの受付用の長机や消毒液が、玄関の手前2か所に設置されています。



- 手作りのパーティションが多数設置されています。また、大型のサーキュレーターで、室内の空気循環が行われていました。



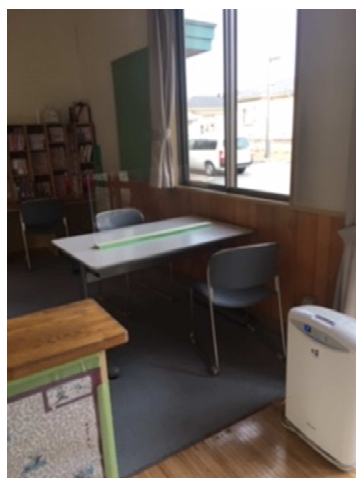
八代学童保育クラブ（笛吹市八代児童センター内）

- 児童手作りの「3つの密をさけよう」ポスターが、施設内に多数掲示されています。パーテーションの設置や、2方向の室内換気も徹底していました。



石和東小学童保育クラブ（笛吹市はなぶさふれあい児童館内）

- 読書スペースは、座席を減らし、一つおきに配置されています。また、対面のテーブルにはアクリル板のパーテーションが設置されています。



- 使用済のおもちゃ入れが設置されており、その都度消毒が行われています。

